

2017年3月期 第2四半期 決算説明会



PRIUS PHV

トヨタ自動車株式会社
2016年11月8日

将来予測・インサイダー取引について

本資料には、当社(連結子会社を含む)の見通し等の将来に関する記述が含まれております。これらの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報を基礎とした判断および仮定に基づいており、判断や仮定に内在する不確定性および今後の事業運営や内外の状況変化等による変動可能性に照らし、将来における当社の実際の業績と大きく異なる可能性があります。なお、上記の不確定性および変動可能性を有する要素は多数あり、以下のようなものが含まれます。

- ◆ 日本、北米、欧州、アジアおよび当社が営業活動を行っているその他の国の自動車市場に影響を与える経済情勢、市場の需要ならびにそれらにおける競争環境
- ◆ 為替相場の変動(主として日本円、米ドル、ユーロ、豪ドル、ロシア・ルーブル、加ドルおよび英国ポンドの相場変動)および金利変動
- ◆ 金融市場における資金調達環境の変動および金融サービスにおける競争激化
- ◆ 効果的な販売・流通を実施する当社の能力
- ◆ 経営陣が設定したレベル、またはタイミングどおりに生産効率の実現と設備投資を実施する当社の能力
- ◆ 当社が営業活動を行っている市場内における法律、規制および政府政策の変更で、特にリコール等改善措置を含む安全性、貿易、環境保全、自動車排出ガス、燃費効率の面などにおいて当社の自動車事業に影響を与えるもの、または現在・将来の訴訟やその他の法的手続きの結果を含めた当社のその他の営業活動に影響を与える法律、規制および政府政策の変更など
- ◆ 当社が営業活動を行っている市場内における政治的および経済的な不安定さ
- ◆ タイムリーに顧客のニーズに対応した新商品を開発し、それらが市場で受け入れられるようにする当社の能力
- ◆ ブランド・イメージの毀損
- ◆ 仕入先への部品供給の依存
- ◆ 原材料価格の上昇
- ◆ デジタル情報技術への依存
- ◆ 当社が材料、部品、資材などを調達し、自社製品を製造、流通、販売する主な市場における、燃料供給の不足、電力・交通機能のマヒ、ストライキ、作業の中断、または労働力確保が中断されたり、困難である状況など
- ◆ 生産および販売面への影響を含む、自然災害による様々な影響

以上の要素およびその他の変動要素全般に関する追加情報については、当社の有価証券報告書または米国証券取引委員会に提出された年次報告書(フォーム20-F)をご参照ください。

将来予測・インサイダー取引について

インサイダー取引に関するご注意:

企業から直接、未公開の重要事実の伝達を受けた投資家(第一次情報受領者)は、当該情報が「公表」される前に株式売買等を行うことが禁じられています(金融商品取引法166条)。同法施行令により、二以上の報道機関に対して企業が当該情報を公開してから12時間が経過した時点、または、証券取引所に通知しかつ内閣府令で定める電磁的方法(TDnetの適時開示情報閲覧サービス)により掲載された時点を以って「公表」されたものとみなされます。

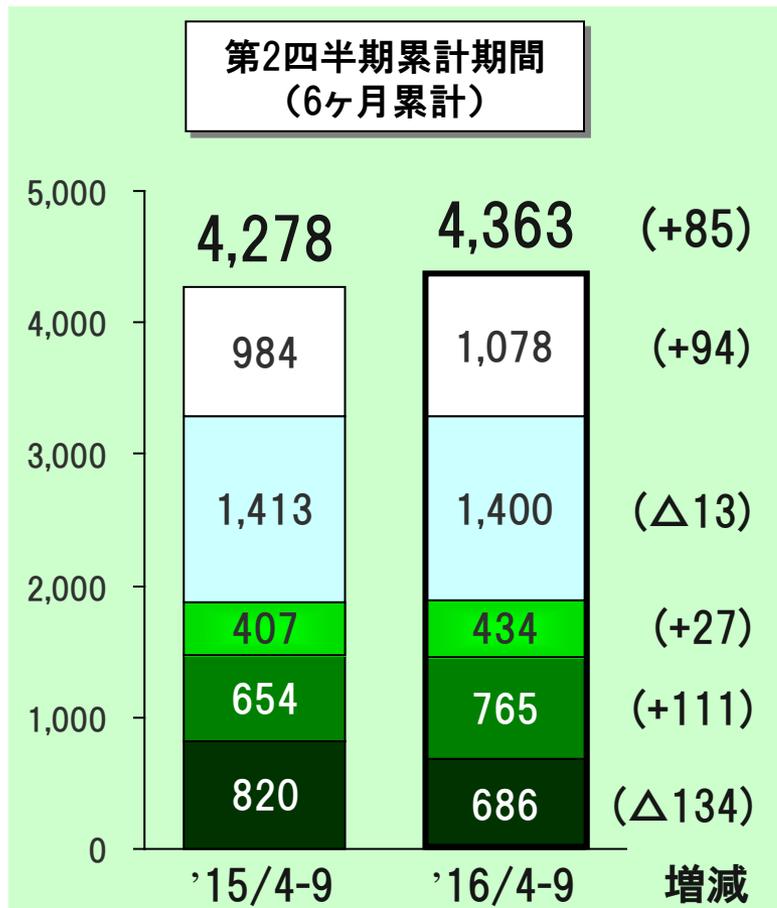
2017年3月期 第2四半期 決算説明会

2017年3月期 第2四半期 実績
(2016年4月～9月)

2017年3月期 見通し

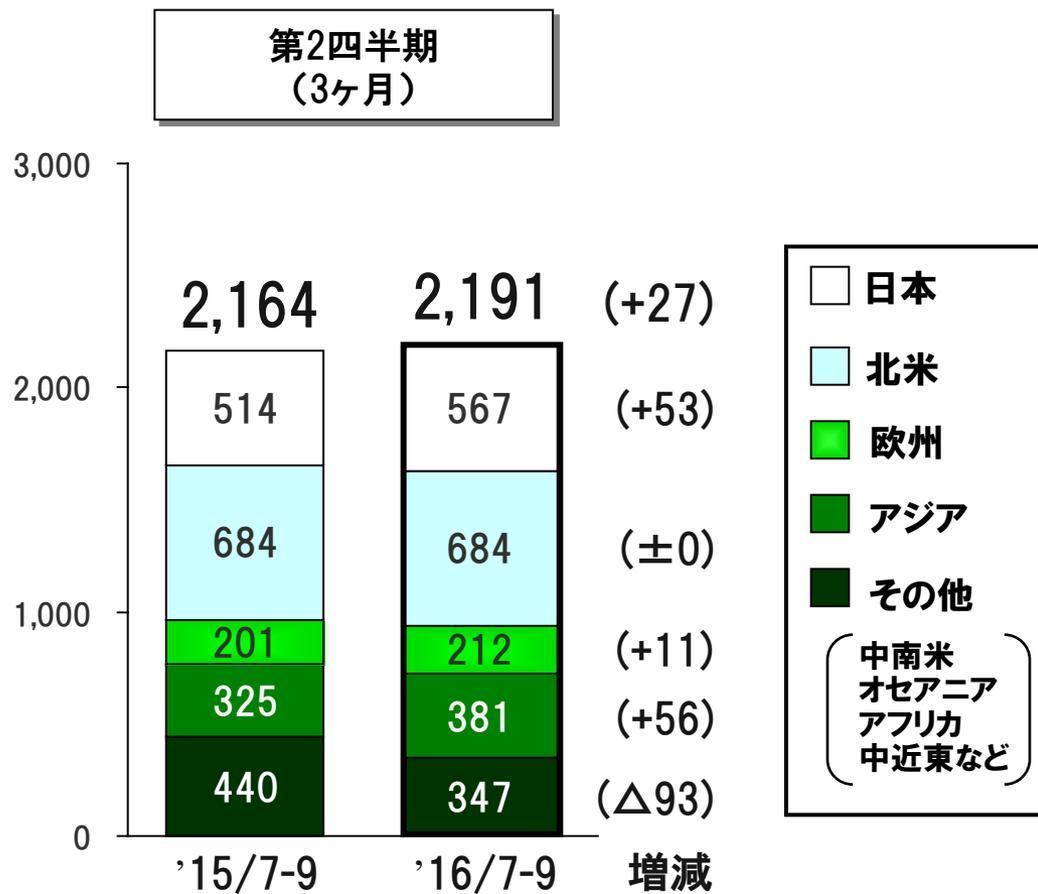
連結販売台数

(単位:千台)



グループ総販売台数(小売)

'15/4-9	'16/4-9	増減
4,979	5,067	+88



'15/7-9	'16/7-9	増減
2,477	2,538	+61

連結決算要約（6ヶ月累計）

（単位：億円）

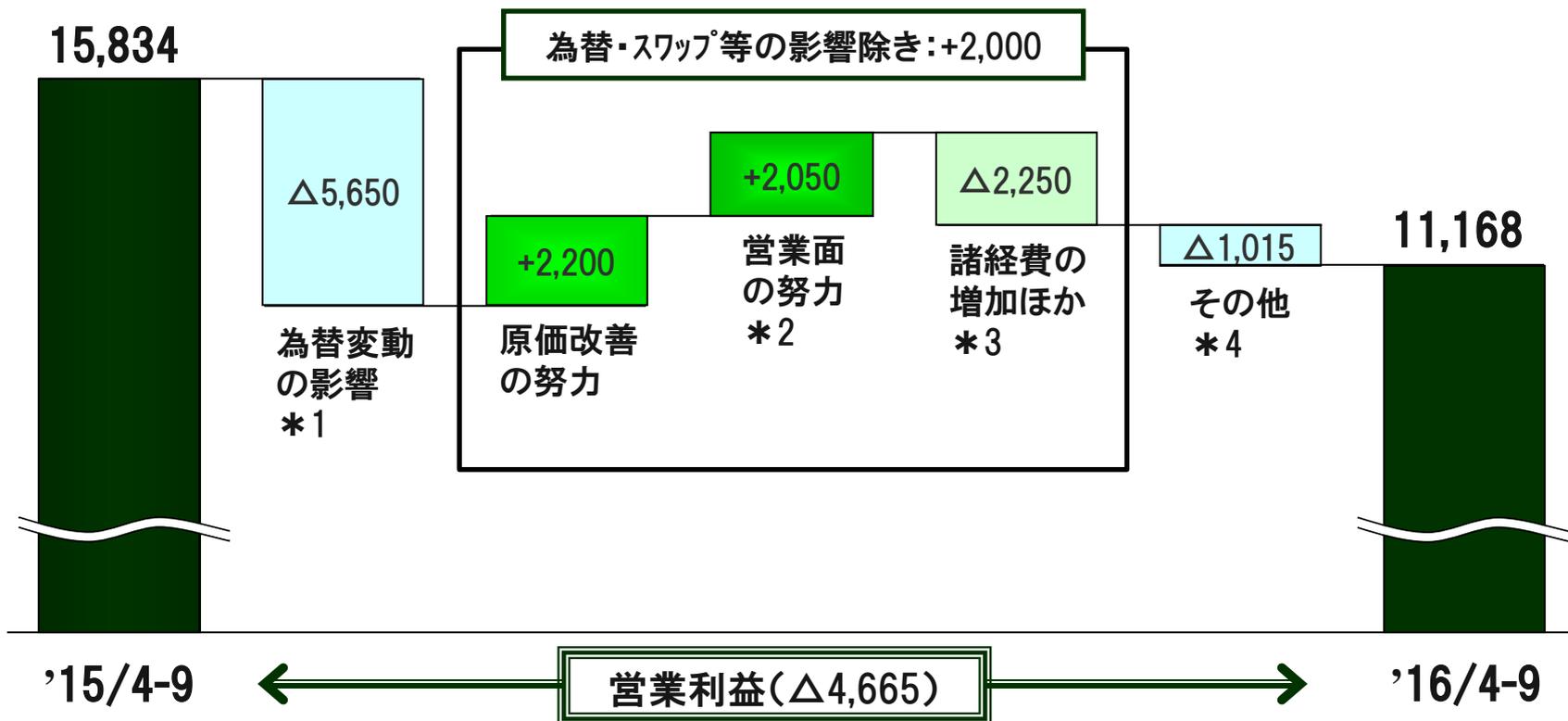
	当第2四半期 累計期間 ('16/4-9)	前年同期 ('15/4-9)	増減	
売上高	130,705	140,914	△10,209	△ 7.2%
営業利益	11,168	15,834	△ 4,665	△29.5%
営業利益率	8.5%	11.2%	-	-
税金等調整前 当期純利益	11,765	16,751	△ 4,986	△29.8%
当期純利益 *1	9,461	12,581	△ 3,119	△24.8%
当期純利益率*1	7.2%	8.9%	-	-
一株当たり利益 *2 (希薄化後)	307.84円	397.75円	△89.91円	-
為替 レート	米ドル ユーロ	105円 118円	122円 135円	△17円 △17円

*1.当社株主に帰属する当期純利益

*2.当社普通株主に帰属する当期純利益

連結営業利益 増減要因 (6ヶ月累計)

(単位:億円)



***1.通貨別内訳**

米ドル	△3,200
ユーロ	△400
その他通貨	△2,050

***2.内訳**

台数・構成	+1,550
金融事業	△200
その他	+700

***3.内訳**

労務費	△500	研究開発費	△50
減価償却費および設備関係費	△300	経費ほか	△1,400

***4.内訳**

海外子会社の営業利益換算差	△1,200
スワップ評価損益ほか	+185

連結決算要約 (3ヶ月)

(単位:億円)

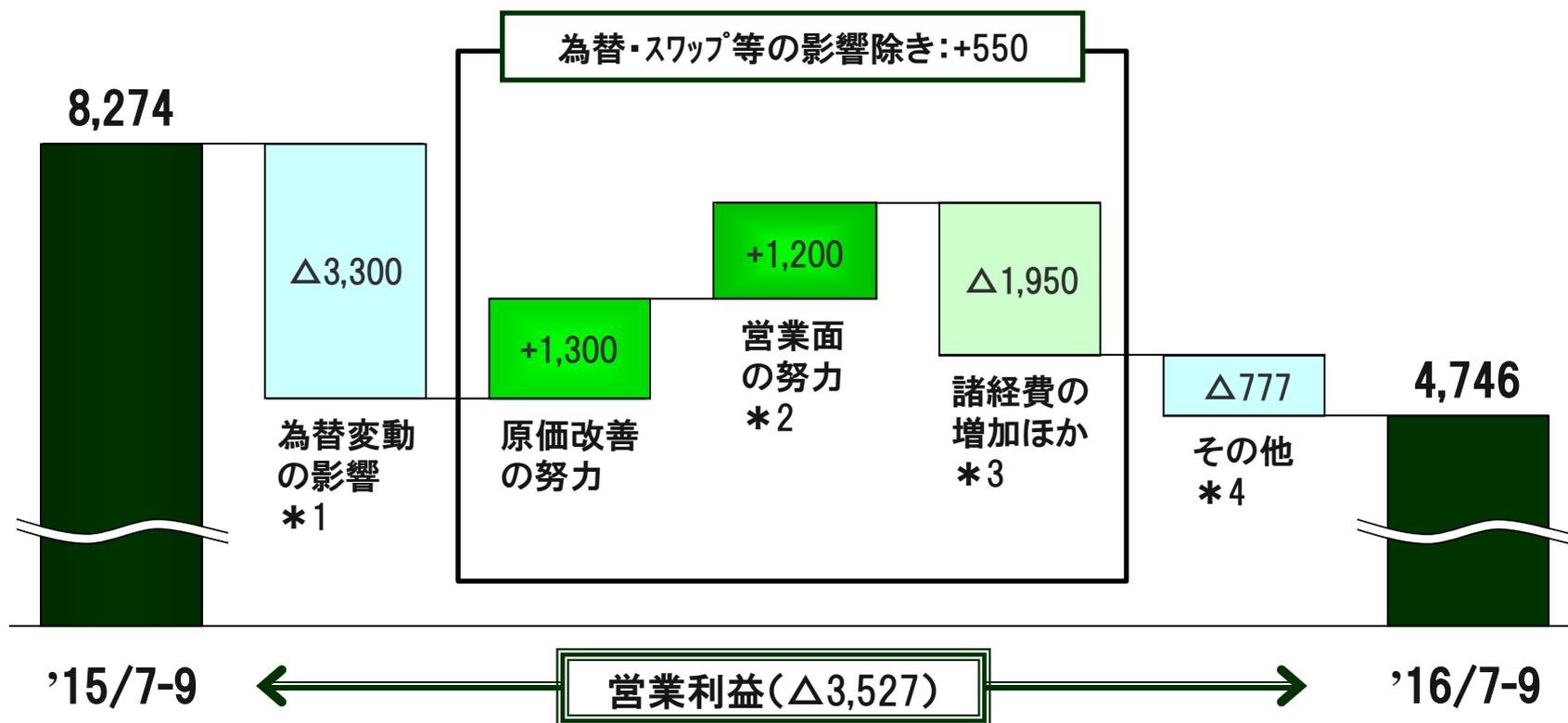
	当第2四半期 (’16/7-9)	前年同期 (’15/7-9)	増減	
売上高	64,814	71,038	△ 6,224	△ 8.8%
営業利益	4,746	8,274	△ 3,527	△ 42.6%
営業利益率	7.3%	11.6%	-	-
税金等調整前 当期純利益	4,994	8,298	△ 3,304	△ 39.8%
当期純利益 *1	3,937	6,117	△ 2,180	△ 35.6%
当期純利益率*1	6.1%	8.6%	-	-
一株当たり利益 *2 (希薄化後)	128.54円	192.51円	△ 63.97円	-
為替 レート	米ドル 102円	122円	△ 20円	-
	ユーロ 114円	136円	△ 22円	-

* 1. 当社株主に帰属する当期純利益

* 2. 当社普通株主に帰属する当期純利益

連結営業利益 増減要因 (3ヶ月)

(単位:億円)



***1.通貨別内訳**

米ドル	△1,950
ユーロ	△250
その他通貨	△1,100

***2.内訳**

台数・構成	+850
金融事業	△150
その他	+500

***3.内訳**

労務費	△200	研究開発費	+50
減価償却費および設備関係費	△100	経費ほか	△1,700

***4.内訳**

海外子会社の営業利益換算差	△600
スワップ評価損益ほか	△177

所在地別営業利益：日本

■ 営業利益(億円)*

-●- 連結販売台数(千台)

* 金利スワップ取引などの評価損益を除く

第2四半期累計期間
(6ヶ月累計)

第2四半期
(3ヶ月)

◇ 第2四半期累計期間

4,857億円

(前年同期比 $\Delta 4,734$ 億円)

・販売台数の増加や原価改善の努力を、為替変動の影響や諸経費の増加が上回り減益

984

1,078 (+94)

9,592

4,857

$\Delta 4,734$

前年同期

当前半期

営業
利益率

13.3%

7.0%

514

567 (+53)

4,820

$\Delta 2,864$

前年同期

当2Q

13.0%

5.4%



C-HR

金利スワップなどの
評価損益を含む
営業利益(億円)

9,582

4,847

4,823

1,943

所在地別営業利益：北米

■ 営業利益(億円)*

-●- 連結販売台数(千台)

* 金利スワップ取引などの評価損益を除く

第2四半期累計期間
(6ヶ月累計)

第2四半期
(3ヶ月)

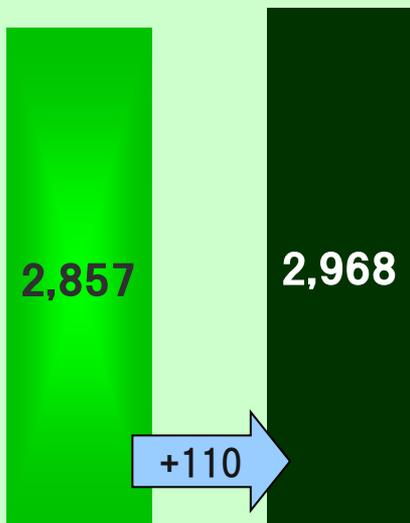
◇ 第2四半期累計期間

2,968億円

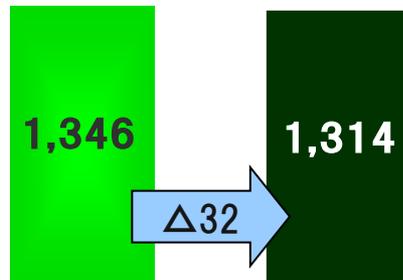
(前年同期比 +110億円)

・販売費が増加したものの、
原価改善の努力などにより
増益

1,413 1,400 (△13)



684 684 (±0)



前年同期 当前半期

前年同期 当2Q

営業
利益率

5.2%

6.1%

5.0%

5.6%



TACOMA

金利スワップなどの
評価損益を含む
営業利益(億円)

2,753

3,112

1,485

1,398

所在地別営業利益：欧州

■ 営業利益(億円)*

-●- 連結販売台数(千台)

* 金利スワップ取引などの評価損益を除く

◇ 第2四半期累計期間

346億円

(前年同期比 +24億円)

・販売台数の増加などの
営業面の努力により増益

第2四半期累計期間
(6ヶ月累計)

第2四半期
(3ヶ月)

407 434 (+27)

201 212 (+11)



RAV4 HV



YARIS HV



AURIS HV

321

346

+24

219

260

+41

前年同期

当前半期

前年同期

当2Q

営業
利益率

2.5%

2.8%

3.3%

4.3%

金利スワップなどの
評価損益を含む
営業利益(億円)

302

345

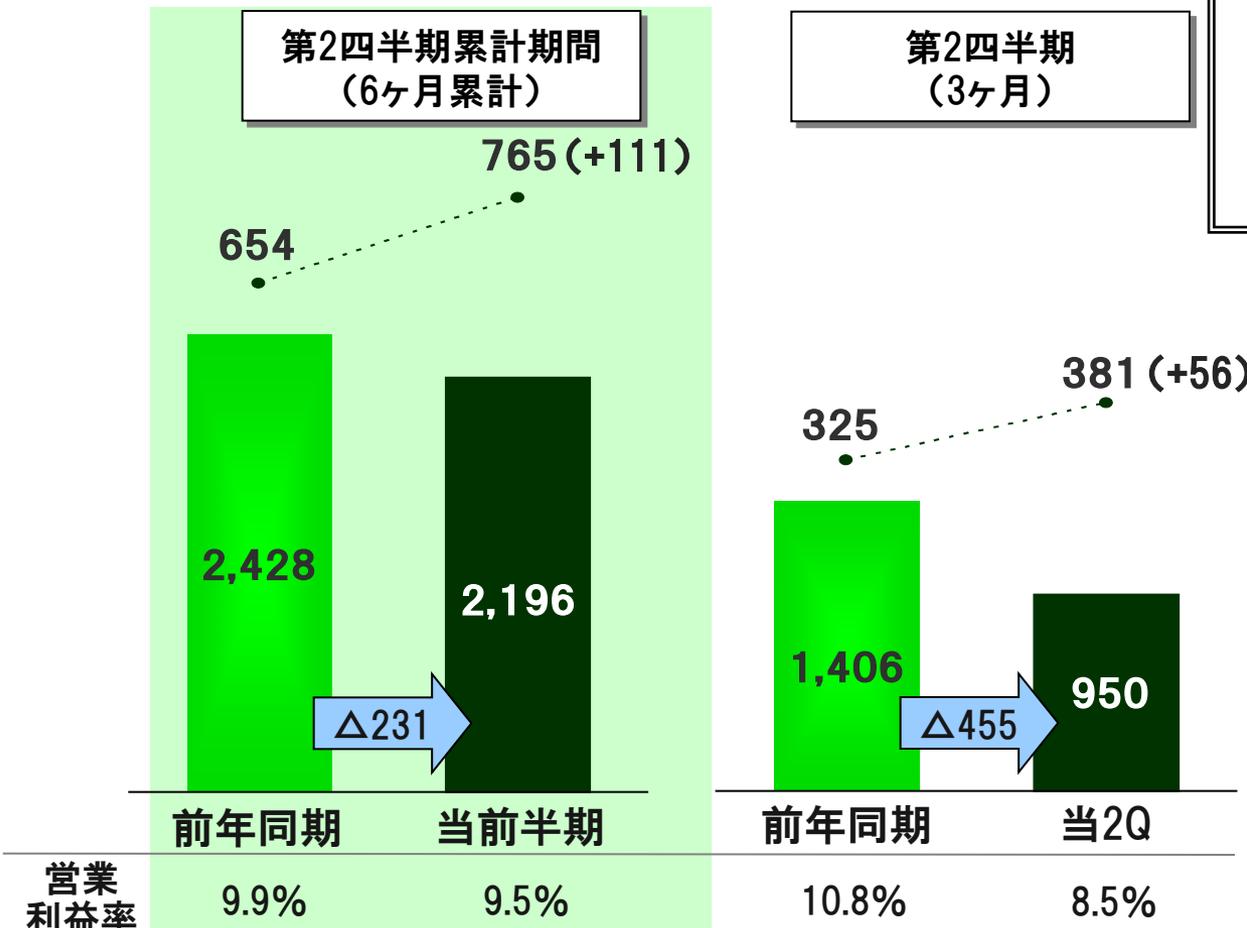
223

255

所在地別営業利益：アジア

- 営業利益(億円)*
- 連結販売台数(千台)
- * 金利スワップ取引などの評価損益を除く

◇第2四半期累計期間
2,196億円
(前年同期比 Δ231億円)
・営業面の努力等があったものの諸経費の増加、中近東向け輸出の減少等により減益



営業利益率	前年同期	当前半期	前年同期	当2Q
	9.9%	9.5%	10.8%	8.5%
金利スワップなどの評価損益を含む営業利益(億円)	2,441	2,227	1,440	953



INNOVA

所在地別営業利益

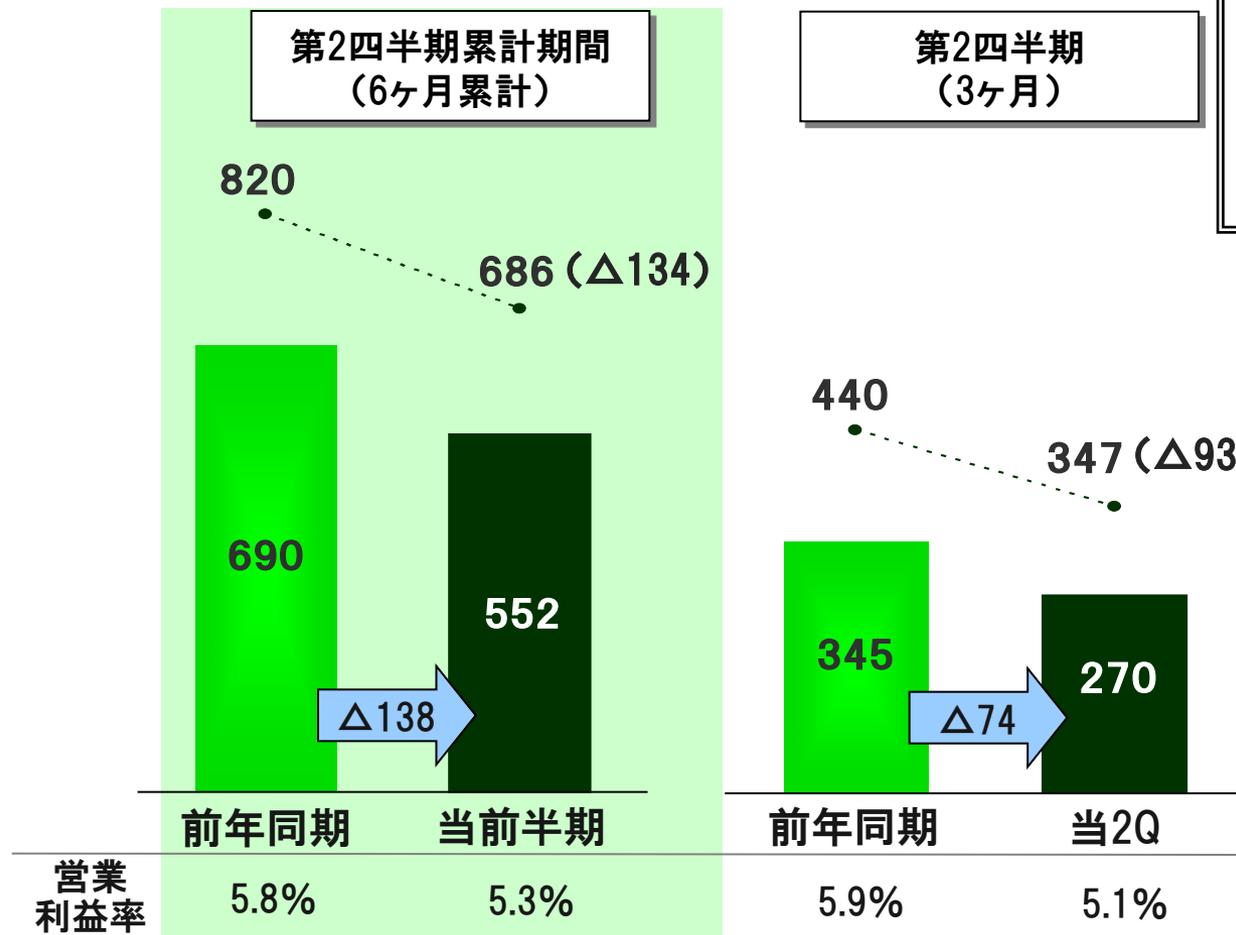
中南米・オセアニア **TOYOTA**
 アフリカ・中近東

- 営業利益(億円)*
- 連結販売台数(千台)
- * 金利スワップ取引などの評価損益を除く

◇第2四半期累計期間
 552億円
 (前年同期比 Δ138億円)
 ・為替変動の影響や、
 諸経費の増加などにより減益

第2四半期累計期間
 (6ヶ月累計)

第2四半期
 (3ヶ月)



ETIOS

金利スワップなどの 評価損益を含む 営業利益(億円)	668	528	288	255
----------------------------------	-----	-----	-----	-----

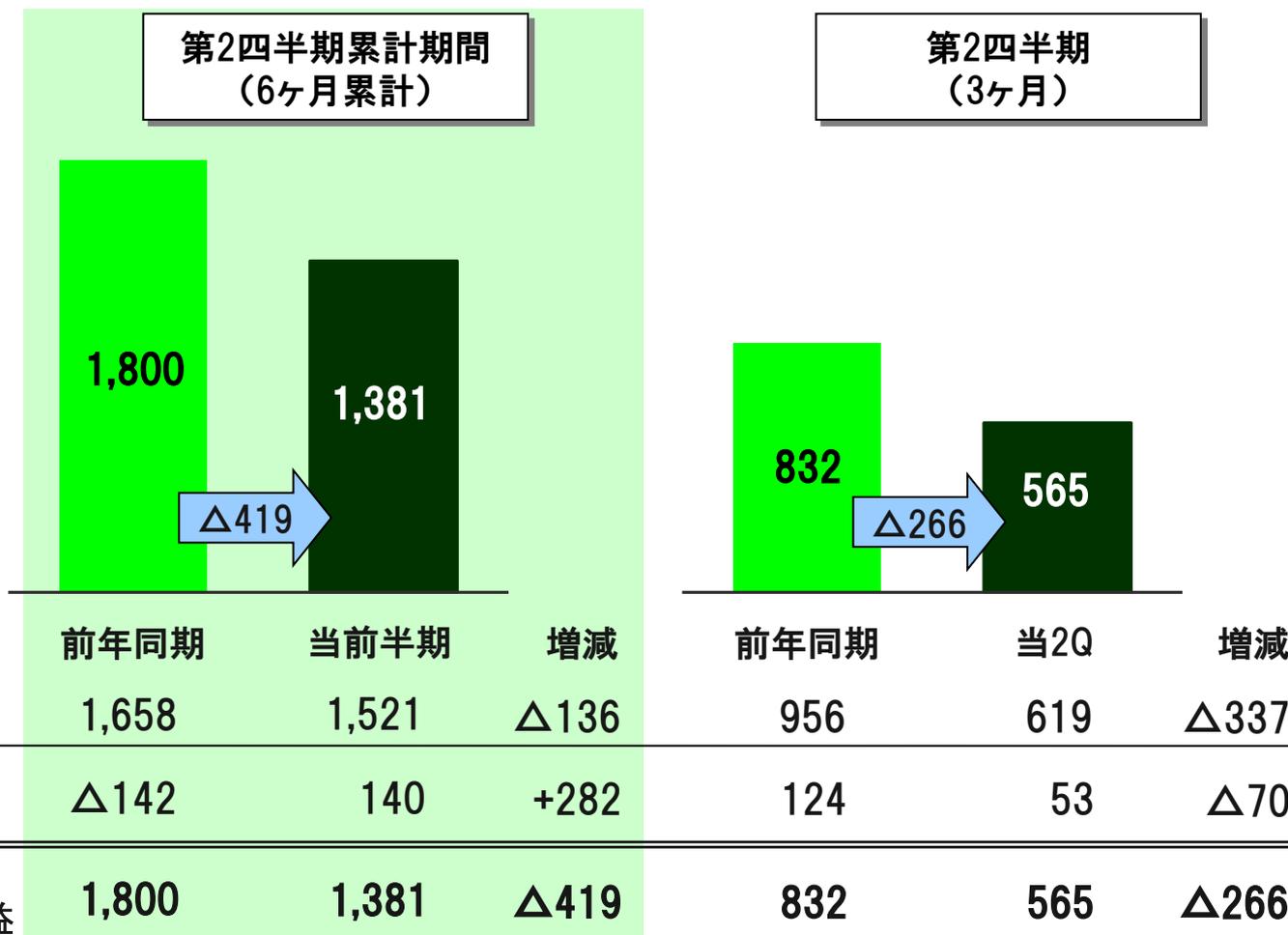
金融セグメント営業利益

■ 営業利益(億円)*

* 金利スワップ取引などの
評価損益を除く

第2四半期累計期間
(6ヶ月累計)

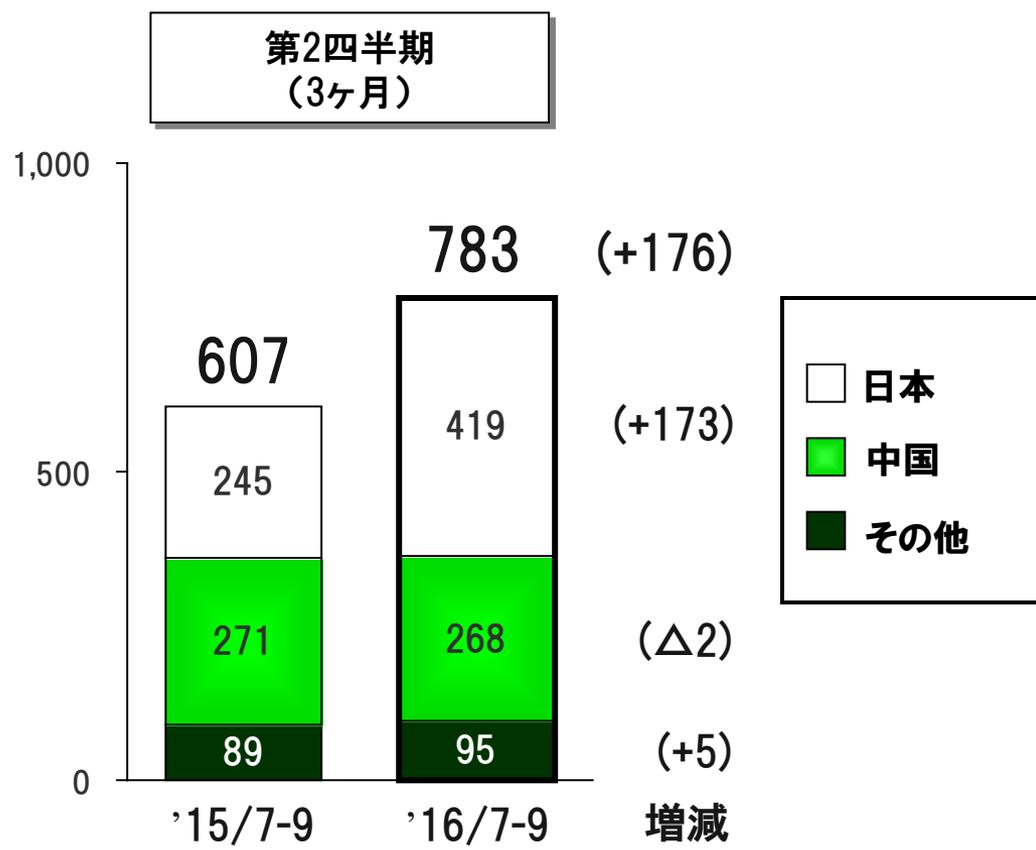
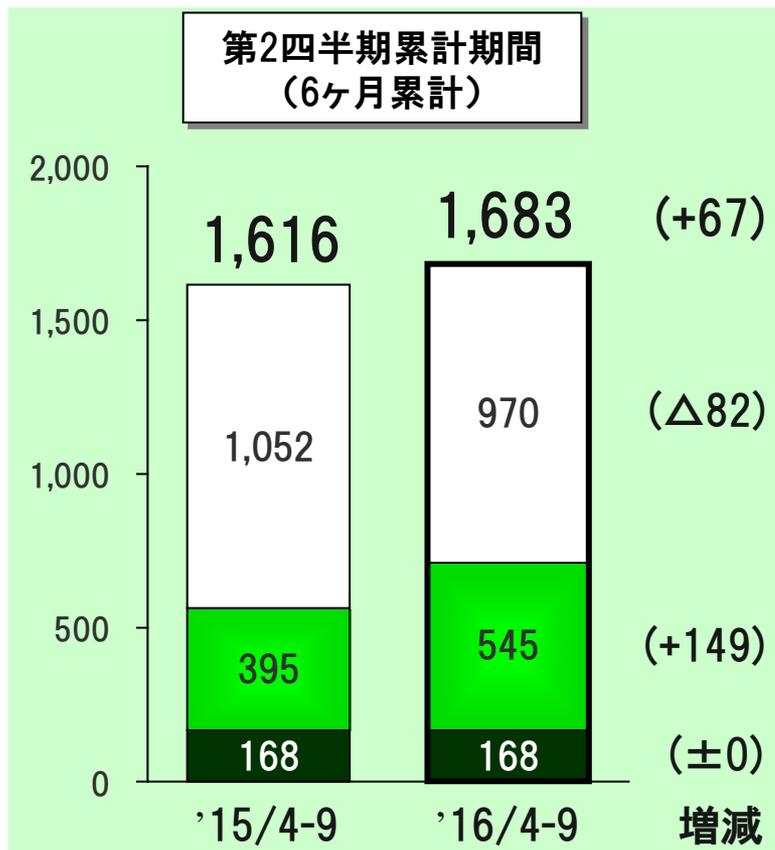
第2四半期
(3ヶ月)



融資残高は増加したものの、貸倒・残価コストの増加等により減益

持分法投資損益

(単位:億円)



中国販売実績<小売台数(千台)>

期間	小売台数(千台)	増減
'15/1-6	513	
'16/1-6	592	+79

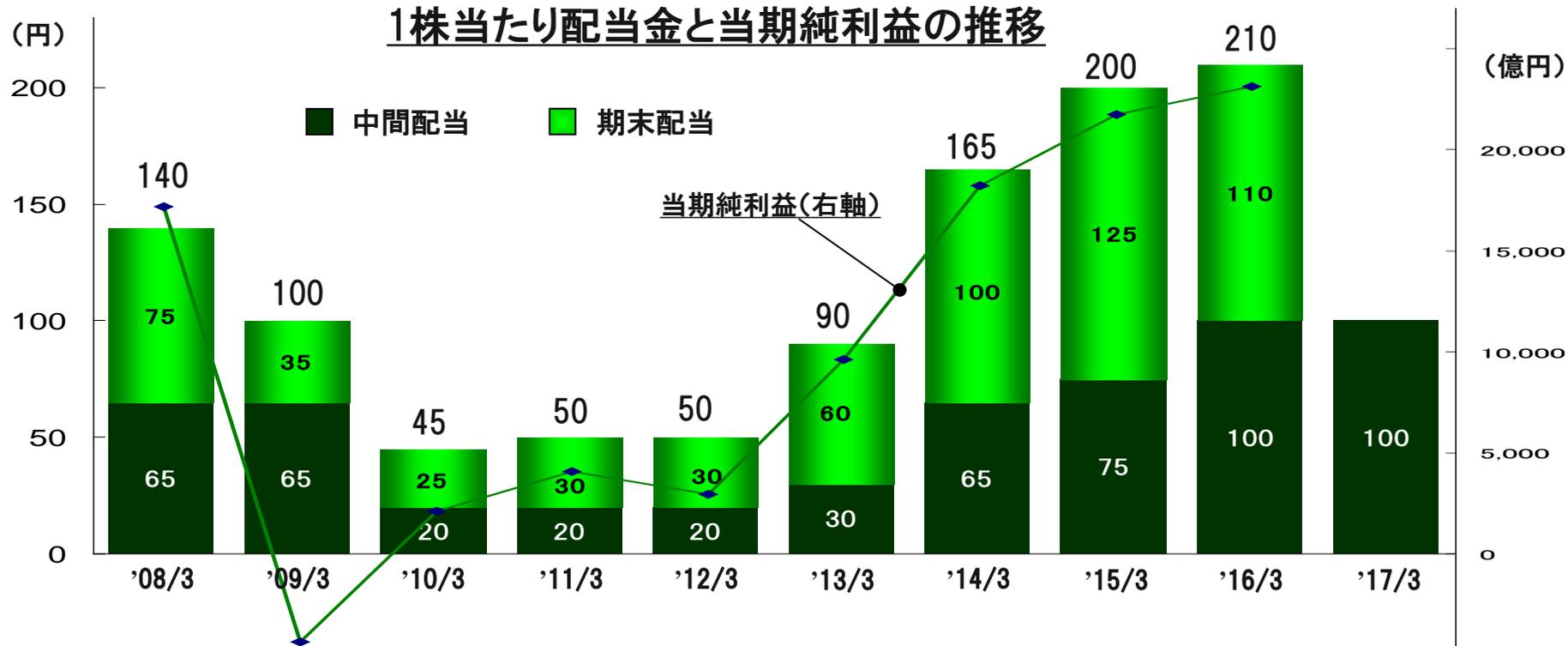
期間	小売台数(千台)	増減
'15/4-6	285	
'16/4-6	301	+16

株主還元*1

中間配当：普通株式1株につき100円

(配当金総額：3,003億円、配当性向*2：32.1%)

1株当たり配当金と当期純利益の推移



配当総額 (億円)	4,432	3,135	1,411	1,568	1,577	2,850	5,229	6,313	6,455	3,003 *3
配当性向*2	25.9%	—	67.4%	38.4%	55.6%	29.6%	28.7%	29.0%	28.3%	32.1% *3

*1 普通株式に係る配当の状況

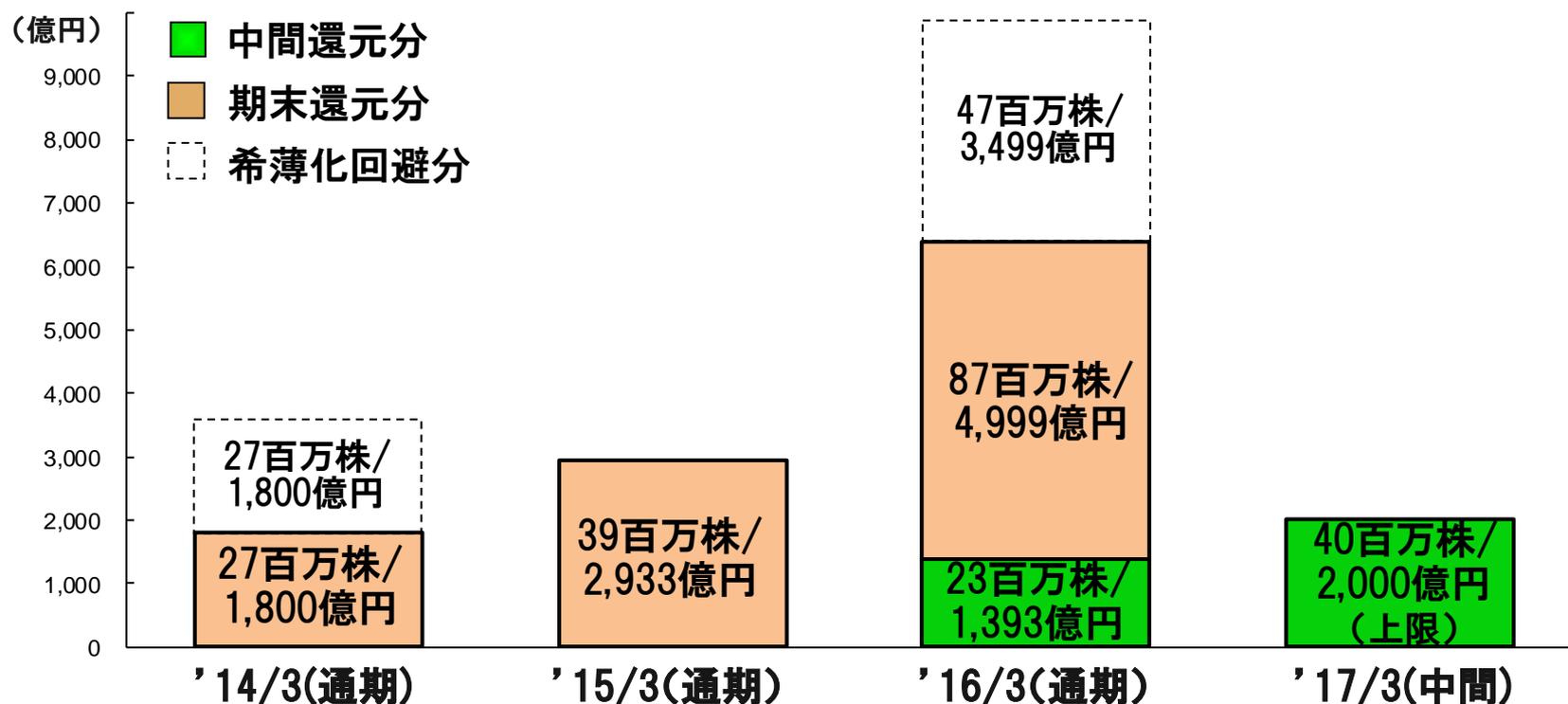
*2 配当性向 = 1株当たり配当金 ÷ 1株当たり当社普通株主に帰属する当期純利益

*3 当中間期の配当総額および配当性向

株主還元

自己株式取得(上限)：2,000億円/4,000万株

(2016年11月15日～2017年2月14日取得予定)



自己株式取得*	27百万株/ 1,800億円	39百万株/ 2,933億円	110百万株/ 6,393億円	40百万株/ 2,000億円(上限)
---------	-------------------	-------------------	--------------------	-----------------------

* 株式価値の希薄化回避のための自己株式取得は除く

株主還元

			'17/3期	'16/3期(実績)
中間期	配当	普通株式	3,003億円(@100円/株)	3,113億円(@100円/株)
		第1回AA型種類株式	24億円(@52.5円/株)	12億円(@26円/株)
		総額	3,028億円	3,126億円
		自己株式取得	2,000億円(上限)	1,393億円
		総還元額	5,028億円(上限)	4,519億円
		当期純利益	9,461億円	12,581億円
		総還元性向*	53.1%(上限)	35.9%
通期	総還元額	未定	12,872億円	
	総還元性向*		55.6%	

* 総還元性向 = (配当総額(普通株式および第1回AA型種類株式) + 自己株式取得) ÷ 当期純利益

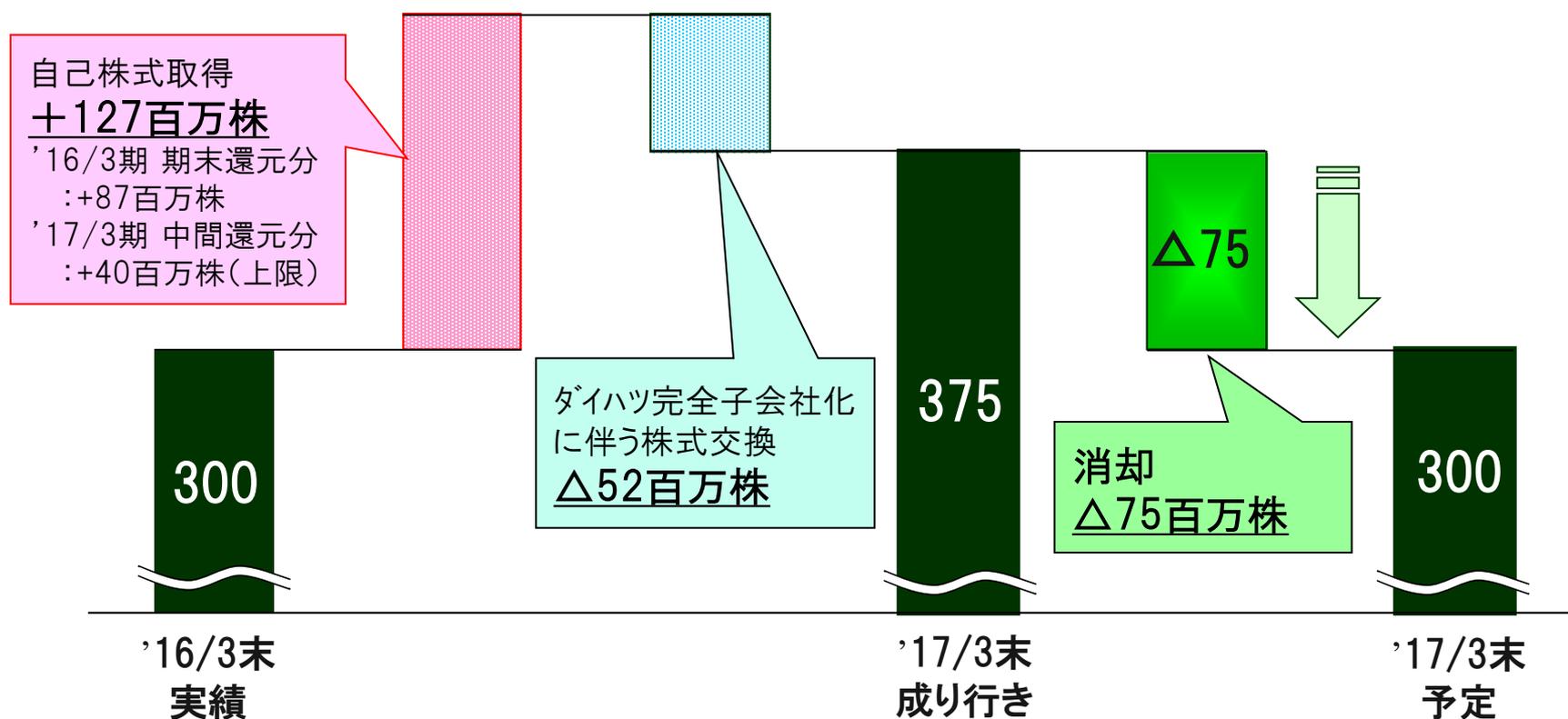
株主還元

自己株式の消却：75百万株

(消却予定日：2016年11月30日)

(単位：百万株)

自己株式残高の推移



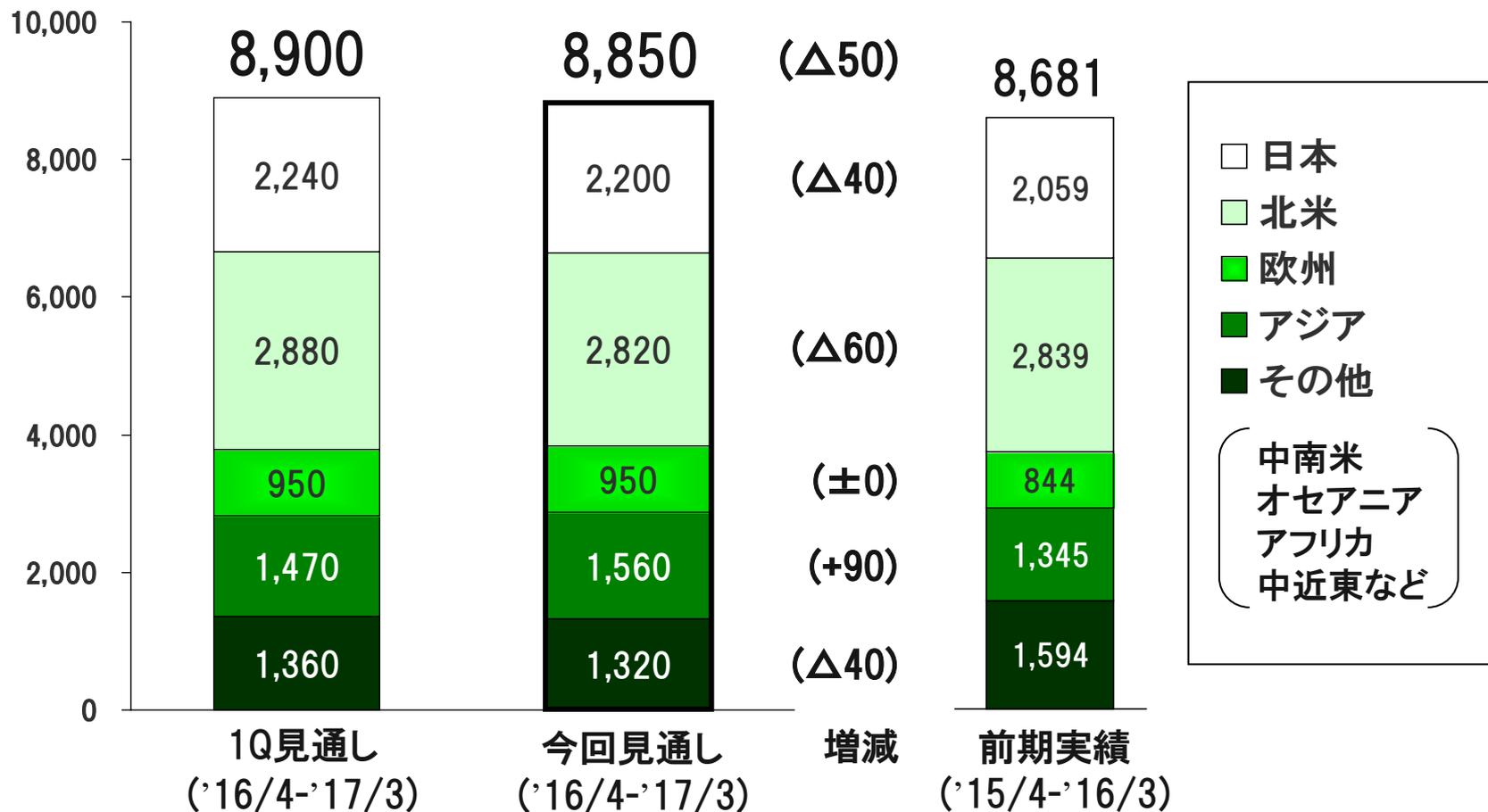
2017年3月期 第2四半期 決算説明会

2017年3月期 第2四半期 実績
(2016年4月～9月)

2017年3月期 見通し

(見通し) 連結販売台数

(単位:千台)



グループ
総販売台数(小売)

10,150

10,100

Δ50

10,094

(見通し) 連結決算要約

(単位:億円)

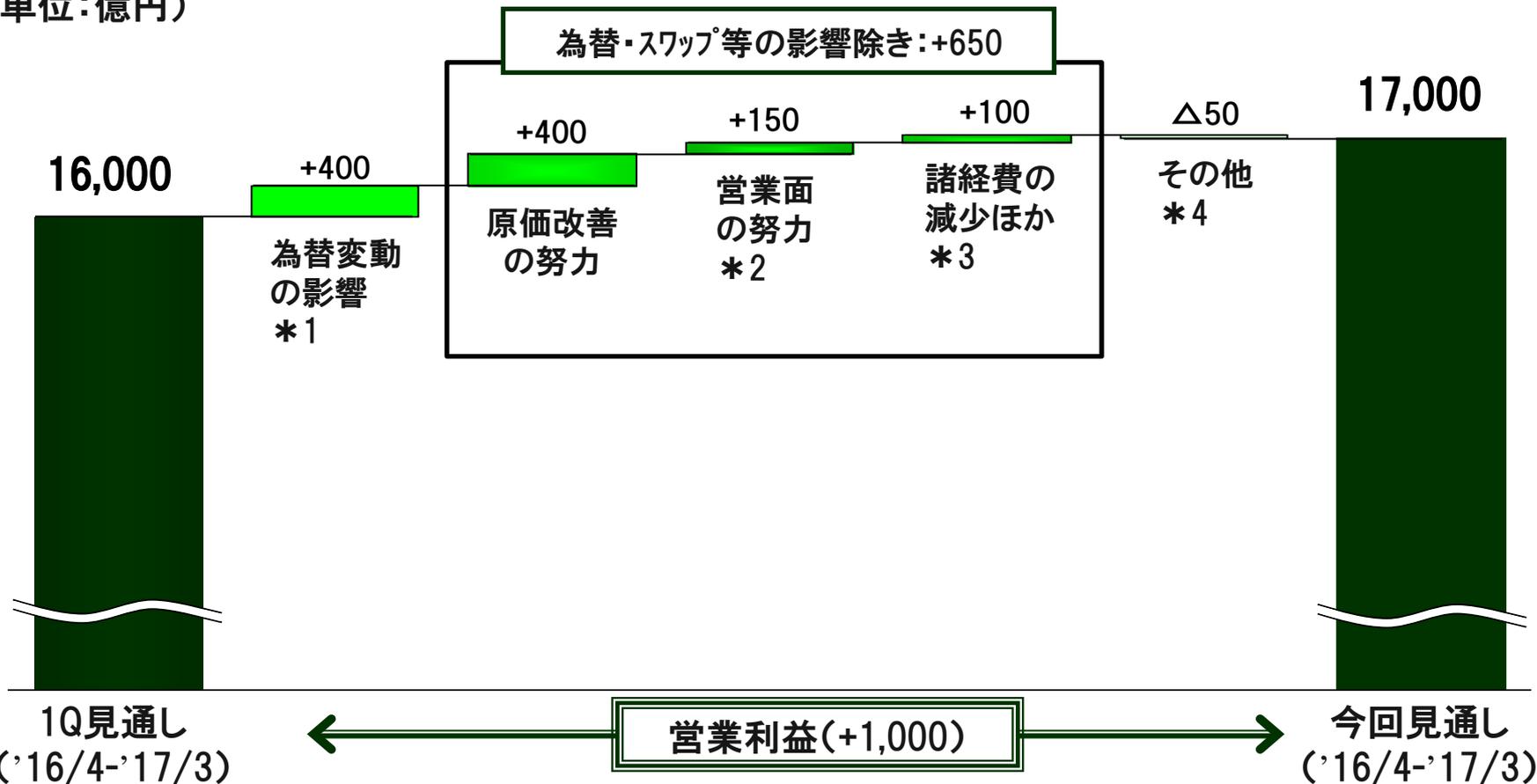
	今回 見通し (’16/4-’17/3)	1Q 見通し (’16/4-’17/3)	増減	前期実績 (’15/4-’16/3)	
売上高	260,000	260,000	±0	284,031	
営業利益	17,000	16,000	+1,000	28,539	
営業利益率	6.5%	6.2%	-	10.0%	
税金等調整前 当期純利益	19,000	17,800	+1,200	29,833	
持分法投資損益	3,000	2,900	+100	3,290	
当期純利益*1	15,500	14,500	+1,000	23,126	
当期純利益率*1	6.0%	5.6%	-	8.1%	
為替 レート	米ドル	103円 *2	102円	+1円	120円
	ユーロ	114円 *2	113円	+1円	133円

*1. 当社株主に帰属する当期純利益

*2. ’16年10月以降の前提為替レート:米ドル100円、ユーロ110円

(見通し)連結営業利益 増減要因(1Q見通し差)

(単位:億円)



***1.通貨別内訳**

米ドル	+350
ユーロ	+50
その他通貨	±0

***2.内訳**

台数・構成	△300
金融事業	±0
その他	+450

***3.内訳**

減価償却費および設備関係費	+100	労務費	±0
研究開発費	±0	経費ほか	±0

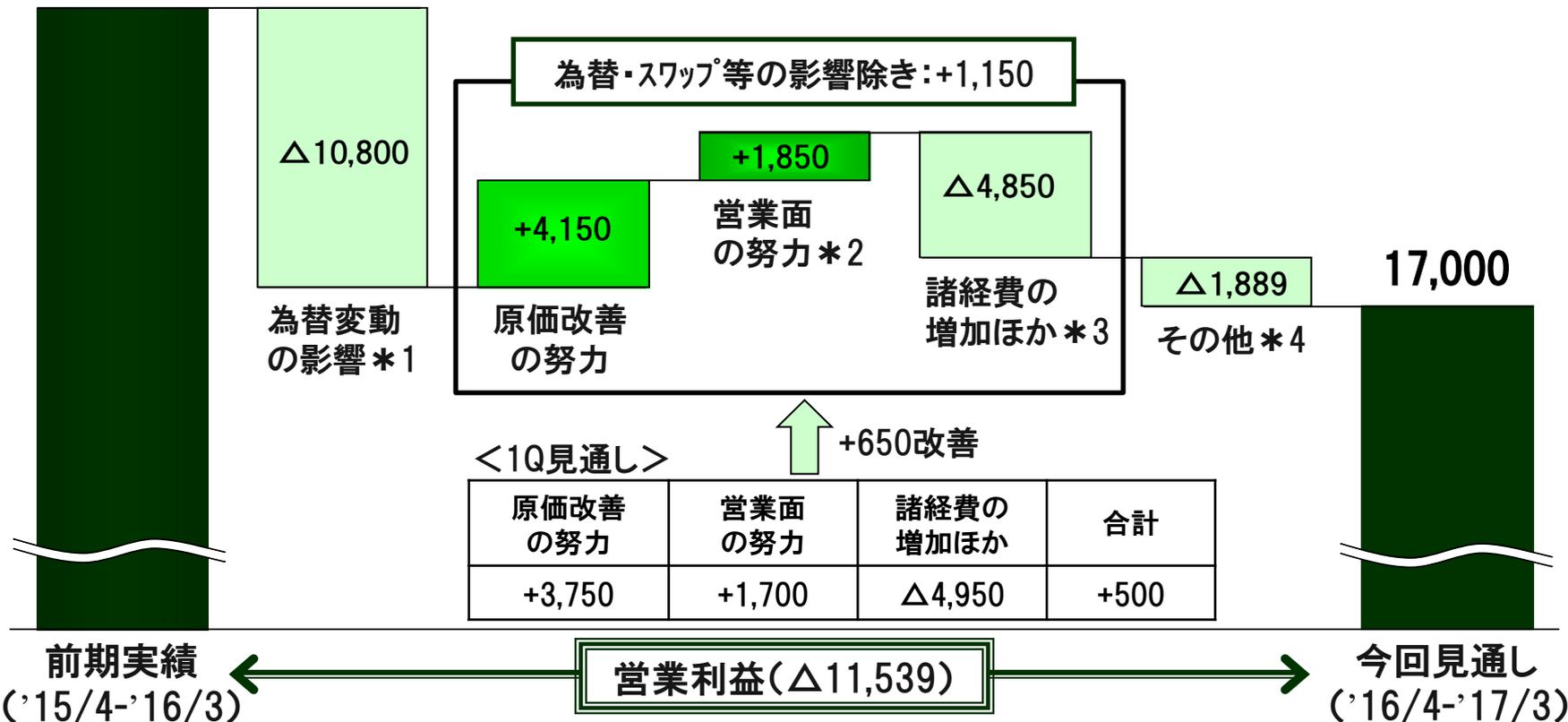
***4.内訳**

スワップ評価損益ほか	△50
------------	-----

(見通し)連結営業利益 増減要因(前期差)

(単位:億円)

28,539



***1.通貨別内訳**

米ドル	△7,150
ユーロ	△750
その他通貨	△2,900

***2.内訳**

台数・構成	+1,350
金融事業	△200
その他	+700

***3.内訳**

労務費	△1,150	研究開発費	△150
減価償却費および設備関係費	△800	経費ほか	△2,750

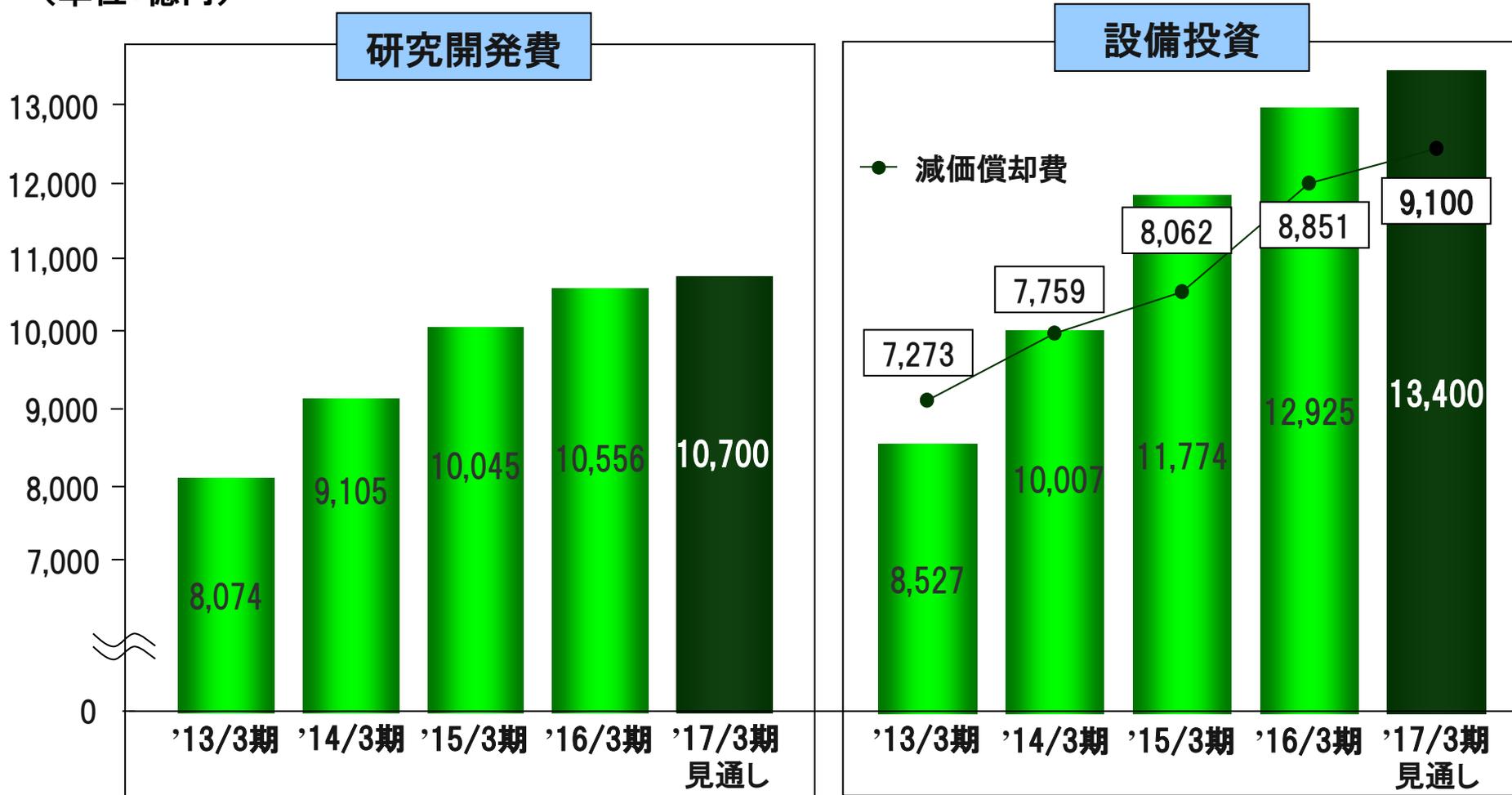
***4.内訳**

海外子会社の営業利益換算差	△1,800
スワップ評価損益ほか	△89

(見通し)

研究開発費・設備投資・減価償却費

(単位:億円)



1Q見通しからの増減:

研究開発費±0億円 設備投資±0億円 減価償却費△100億円

2017年3月期 第2四半期 決算説明会



トヨタ自動車株式会社
2016年11月8日

HIGHLANDER

(ご参考) 台数見通し

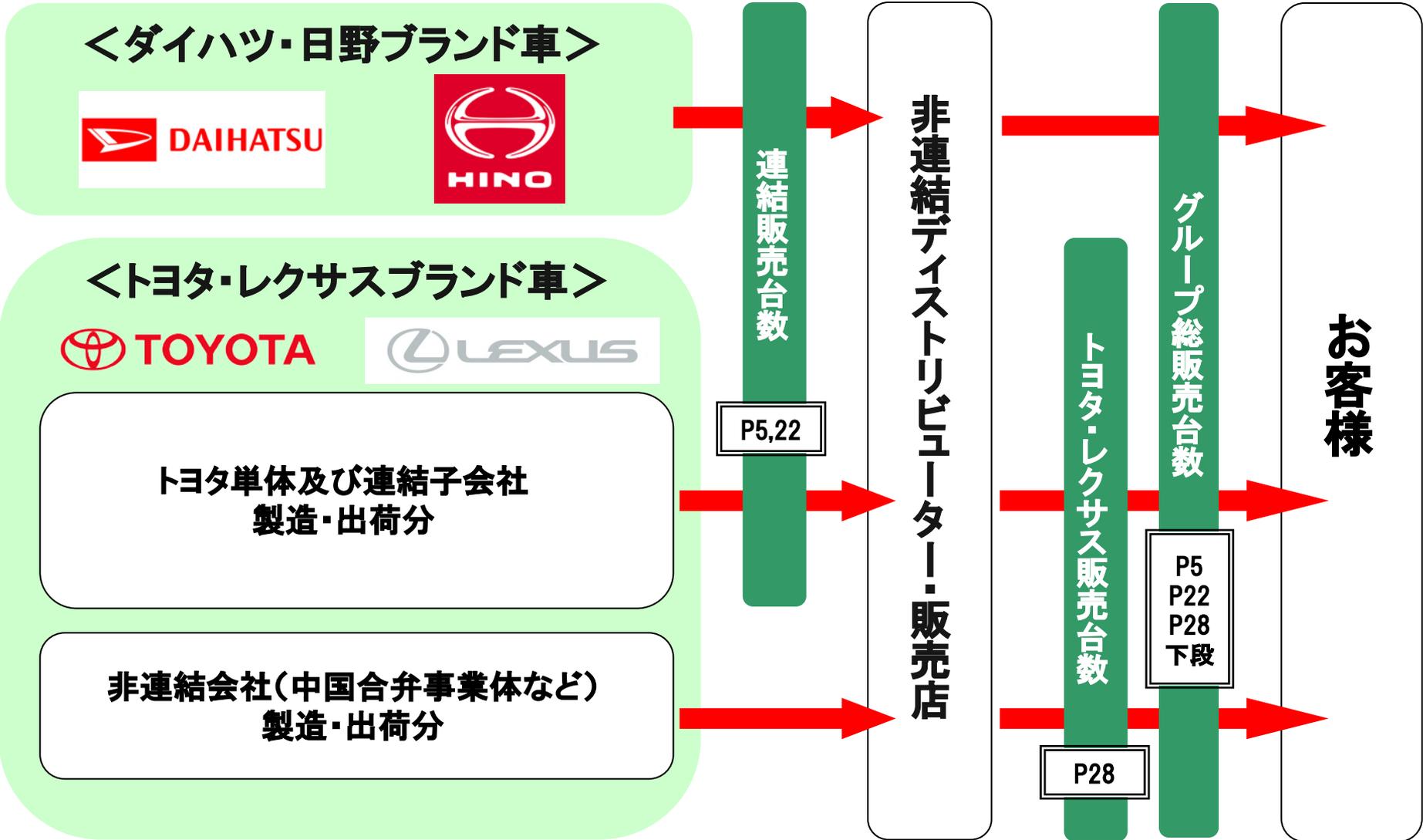
(単位:千台)

		今回 見通し (’16/4-’17/3)	1Q 見通し (’16/4-’17/3)	増減	
トヨタ・レクサス	生産 *1	国内	3,200	3,250	△50
		海外	5,850	5,800	+50
		合計	9,050	9,050	±0
	販売 (小売) *2	国内	1,600	1,600	±0
		海外	7,600	7,600	±0
		合計	9,200	9,200	±0
	輸出		1,750	1,800	△50
グループ総販売(小売)*2 … ダイハツ、日野ブランド含む		10,100	10,150	△50	

*1. 非連結会社による生産台数を含む

*2. 非連結会社による販売台数を含む

(ご参考) 販売台数について



*一部例外的に、上記フローに当てはまらないケース有り